

ホテイランを見に行きました。

2011.6.8

公開保護区～新しい希少種の保護活動

何年か前にホテイランを見に行きました。時期が早くて花を見る事ができませんでした。今年こそとネットで検索したら何とホテイランの咲いている箇所を公開する、保護活動に転換したと掲載されていました。大体の場所は分かっていたのですが、これには驚きました。Kさんが同行しました。久しぶりのご一緒です。

自宅 7:00～Kさんと合流～9:00 美濃戸 P 9:10～(ホテイラン見たりユックリ)～12:22 行者小屋 13:12～中山展望台経由～14:04 赤岳鉱泉 14:15～巻き道経由～16:20 美濃戸 16:40～18:05 自宅

掲示書き



掲示板です



咲いている現場です



こんな感じの場所に咲いています



芸術的で神秘的な花です



逃げないカモシカ



阿弥陀岳



横岳を望む



ホテイランはラン科。奥秩父と南アルプスに少し、八ヶ岳+には比較的多かったが盗掘で減少してきた。針葉樹林の下の苔の上などに孤立ぎみに生える。高さ 10cm 前後と小さく、葉は1枚だけ根本につき、卵状楕円形で肉厚。花は小型だが、淡紅色で唇弁に黄橙色の斑紋があって微妙に美しい。南沢登山道の登山道脇に自生しているため盗掘と踏み荒らしから個体と林床環境を守るために、ロープと杭で群生地を囲んで保護する（公開保護区方式）活動に数年前から美濃戸山荘が茅野市から補助を受けて取り組んでいるとの事です。

「公開」そのもの。場所は掲示があるので登山者にはハッキリ分かる。今までなら気が付かない人が大方だったのでは。個体番号が全てに付けられている。新しい保護の方式と言える。それにしても何とも言えない形と色柄の可愛い花だ。ユックリ鑑賞してから、

中山展望台からの赤岳と行者小屋



赤岳鉱泉小屋



天気も良いので行者小屋～赤岳鉱泉経由で一回りする事にする。行者小屋で昼食。この小屋の前は展望も含めて雰囲気が良い。美濃戸を我々より少し早く出た東京のご夫婦がやってきた。以降同行となる。北沢の巻き道にイチョウランがありそうとの事で巻き道経由で探しながら下る。

廃道に近いほど利用者が少なく、手入れもされていない。結局イチョウランは見られなかった。それにしてもご夫婦は登山と高山植物がお好きで詳しい。又何処かでお会いしたいです。私にとっては今年初めての山歩きになりました。

30人位の登山者とすれ違いましたが、30～40歳代が多く以外でした。